

平成 30 年 12 月 5 日付【建設工業新聞】

<祝辞> 日刊建設工業新聞 創刊 90 周年に寄せて

全国上下水道コンサルタント協会 会長 村上 雅亮

## インフラの新しいかたちを創造



日刊建設工業新聞が創刊90周年を迎えられたこと心よりお祝い申し上げます。

この10年で建設産業を取り巻く環境は大きく変化いたしました。まずは自然災害の激甚化です。東日本大震災は言うに及ばず、温暖化に伴う豪雨や台風の被害も拡大しています。二点目がインフラの老朽化です。上下水道施設の劣化に伴う道路陥没が年間3000件以上発生していると言われます。三点目がPPP/PMI事業の進展です。公共インフラにおける民間の積極的な役割が期待されています。四点目が人手不足社会への対応です。建設産業にお

ける人材確保と労働環境の改善は待ったなしです。そしてデジタル化社会への対応です。BIM/CIMの活用をはじめAI・IoTによる生産性向上が喫緊の課題となっています。

インフラの新しいかたちを創造する時代と考えます。既存のストックとリニューアルの組み合わせ、ハードとソフトの組み合わせ、官民連携、既存技術とICT技術との融合などにより、安全性、効率性、利便性を高めていく必要があります。水コン協は本年4月に公益社団法人へ移行しました。新しいインフラの創造に全力で取り組む所存です。新しい国のかたちを模索される日刊建設工業新聞の90年の歴史に敬意を表し、今後ますますのご発展を祈念いたします。